

## ユースセンター立ち上げへの思い

私たち 3keys(スリーキーズ)は 2009 年に設立、虐待や家庭環境の理由から保護され、施設で暮らす子どもたちや、相談できる人がいない 10 代(小学校高学年~高校生)の相談プラットフォームを運営してきました。



代表理事・森山啓恵

その中で、多くの子どもたち、とくに思春期頃の 10 代の子どもたちが家や学校に居場所をなくした時や、一人になりたい時に、安心・安全に過ごせて、商業的でない場所がほとんどないことを痛感しました。

カラオケや、漫画喫茶、ファーストフード店も数時間いるには多くの場合 500 円以上の出費になり、家や学校などに居づらい子どもが月に何回も行くには厳しい金額です。

地域によっては青少年センターを備えている街もありますが、多くは存在せず、かつ学校や地域の近くにあたり、バンド活動などのアクティブな場であったりと、他人の目を気にせず一人でのんびりする場には適していない現状があります。

家や学校以外に未成年の子どもたちが非商業的に過ごせる場がない社会は、虐待や子どもの貧困などが深刻化を増す中で、子どもたちにとって良い社会といえるでしょうか。

小さい頃から、兄から暴言暴力を受けてきた。  
居場所がどこにもない。本当に辛い。

家に居場所がなく頼れる友人もない。  
昨日も行くあてがなく  
夜に結局 3 時間も徘徊してしまった。

私たちのもとは、子どもたちからこうした声が月に 100 件以上届いています。  
多くの子どもたちが人に相談できない悩みを抱えています。

ユースセンターのような居場所の必要性はかねてより感じてきましたが、新型コロナウイルスの影響もあり、なおさら外部に助けを求めづらい今こそ早急にセンターを開設しなければ、という想いで立ち上げを決めました。

ユースセンター 3(さん)は  
認定 NPO 法人 3keys が運営を行っています。

認定 NPO 法人 3keys(スリーキーズ)は、生まれ育った環境によらず、すべての子どもたちが十分な教育や愛情が受けられ、安心・安全な育ちや権利が保障される社会を目指して活動しています。

これまで、20 以上の児童養護施設・母子生活支援施設と連携し、虐待や育児放棄で保護された子どもたちへの支援を 10 年以上続けてきた経験と、10 代のためのサイト「Mex(ミークス)」で、300 以上の子どもの支援窓口や、あらゆる専門家と連携してきた経験を活かしながら、活動を行っています。

Supported by  日本 THE NIPPON  
財団 FOUNDATION



子どもたちの「安心の場」を  
家に代わって保障する家と施設の間隔的な場所

## ユースセンター 3(さん)



運営日時	月・火・木・金(9:30~21:30) / 土・日(8:30~21:30) ※上記曜日が祝日の場合も同様にオープンします(12/31,1/1を除く)
対象年齢	~18歳(18歳になった年度末まで) ※高校在学中の場合は20歳になった年度末まで
利用料金	200円/1日 (月4回目以降は無料。利用料免除制度あり。利用時間の制限や、食事やシャワーなどの追加料金はありません)

多くの方々のご支援により、ユースセンター設立が実現しました

ユースセンターの設立にあたり、  
2021年1月19日から4月16日の期間でクラウドファンディングを実施したところ、  
377名もの皆様にご支援いただき無事目標の130%を達成することができました。  
センター設立という大きな目標にお力添えいただきましたみなさまに改めてお礼申し上げます。



設立

家とパブリックの間隔的な場所 - 10代向けの新しいセンター作り -